

7 July

日

火

27

29

4

燕市総合防災訓練

PTA

事前にマイ・タイムラインを作成

11

12

お誕生日!

18

19

20

おいちゃん家へ

スイミング

命を守る大切な予定。
もしもに備えて、

水害時の行動を確認しよう！

— あなたの避難先は自宅の2階？ 市の避難所？ それとも親戚の家？ —

7月4日(日)、大雨による大河津分水路・信濃川の水位上昇を想定した防災訓練を行います。訓練の前にマイ・タイムラインを作成しておき、訓練当日には各家庭で災害時の避難行動を実践しましょう。

問合せ 防災課 防災対策係 ☎0256・77・8381



2019年10月の大河津分水路の様子。晴れていますが、増水により危険な状態です。



2021年5月に同じ場所から撮影。大河津分水路は鉄橋の奥の方。

次は洪水が起きるかもしれない

2019年の10月、台風19号の影響で大河津分水路の水位は上昇し、市内の一部に避難勧告を発令する状況となりました(過去最高水位17.06mを記録)。結果的に大きな被害は出ませんでした。その後、この台風を超えるような事態にならないとは限りません。市では、この教訓を生かし、大河津分水路・信濃川の水位上昇による水害を想定した総合防災訓練を行います。

訓練の前に

マイ・タイムラインを作成

今年の総合防災訓練は、市民の皆さん一人ひとりが水害への備えの確認と避難行動を实践する機会となります。訓練にあたっては事前準備として、マイ・タイムライン(4・

5ページ)を作成し、自分や家族の取るべき行動などを確認・整理しましょう。マイ・タイムラインをすでに作成した人も、この機会に見直しを行いましょう。

水害時の行動は、自宅の2階への垂直避難、親戚・知人家や市の避難所への避難など一人ひとりで異なります。7月4日の総合防災訓練では、作成したマイ・タイムラインに基づいて、それぞれの避難先に避難してみましょう。

6月に入り梅雨の時期を迎えます。近年は、梅雨から秋にかけて台風やゲリラ豪雨などにより、風水害や土砂災害が全国で多発しています。災害は、こちらの準備ができるのを待ってはくれません。その時が来た時に、自分、そして大切な家族の命を守るため、訓練で避難行動を確認しましょう。

訓練前に作成しましょう！
4・5ページで作成方法を紹介します。

訓練当日までの事前準備

- ハザードマップの確認
- マイ・タイムラインの作成
- 自分の避難先を決めておく
 - ・自宅(2階以上)
 - ・親戚、知人宅
 - ・市の指定避難所
 - ・その他(車での避難、神社・仏閣・公会堂など)

7/4

防災訓練の流れ

流れに沿って、適切な避難行動をとりましょう。自治会などで行う場合はその指示に従ってください。

想定状況…梅雨前線の影響による大雨が昨日から降り続き、大河津分水路・信濃川で、はん濫危険水位を超過。

9:00 **①警戒レベル3「高齢者等避難」発令!**
(避難判断水位到達)

高齢者や障がい者、妊婦など
(避難行動要支援者)は避難開始!

その他の人も避難の準備を開始し、早めの避難を心掛けましょう。

9:30 **②警戒レベル4「避難指示」発令!**
(はん濫危険水位到達)

全員避難! 危険な場所から避難してください。

10:00 **③避難所運営訓練(指定の避難所のみ)**

円滑な避難所運営には、市民の皆さんと避難所担当の市職員との協力が大切です。感染症対策を踏まえた避難所運営を考えましょう。

訓練のポイント

①,②が発令されたら実践しましょう!

避難先別の注意点

- ・自宅(2階以上)
2階に持っていくものを確認
- ・親戚、知人宅
親戚、知人宅に行き、水害時の対応を確認
- ・市の指定避難所
避難経路を確認しながら避難
- ・その他
自分で決めた避難先の状況を確認

訓練を実施する避難所

- ・燕東小学校・燕中学校・燕南小学校・燕北小学校・小池小学校
- ・大関小学校・小中川小学校・松長小学校・吉田北小学校
- ・吉田総合体育館・吉田南小学校・粟生津体育文化センター
- ・分水小学校・分水北小学校・島上小学校

◇自治会・自主防災組織主催の独自訓練

①~③の終了後に地域独自の訓練を計画している場合は、そちらにも参加してください。自治会の中で一人ひとりが何をすべきか確認しましょう。

避難情報の発出方法が変わります



※1 警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。
 ※2 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令されることとなります。
 ※3 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じて普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

警戒レベル5は命の危険。直ちに安全確保が必要な状況です。
警戒レベル5緊急安全確保の発令を待ってはけません!

避難勧告は廃止されます。これからは、**警戒レベル4避難指示**で危険な場所から全員避難しましょう

避難に時間のかかる高齢者や障がいのある人は、**警戒レベル3高齢者等避難**で危険な場所から避難しましょう

【記入例】

〇〇 家 燕市吉田西太田1934 作成年月日 令和3年6月1日

①洪水・土砂災害ハザードマップで調べましょう



○あなたの家の浸水深は何mですか？

- 大河津分水路 □ 5.0m以上 □ 3.0~5.0m 0.5~3.0m □ 0.5m未満 □ 0m
信濃川 □ 5.0m以上 □ 3.0~5.0m □ 0.5~3.0m □ 0.5m未満 0m

○あなたの地域は以下のどの地域ですか？

- 土砂災害警戒区域 □ 浸水区域 □ 家屋倒壊等はん濫想定区域 □ 避難の必要がない区域

○家族で決めた避難場所はどこですか？

- 自宅の上階(垂直避難) □ 親戚・知人宅 市の指定避難所 □ 頑丈な建物 □ その他
(具体的な場所: ①自宅の2階 ②吉田南小) ※複数ある場合は優先順位をつけましょう

②避難に必要なことを備えましょう

○家族や近所で避難に時間がかかる人はいませんか？

- お年寄り □ 障がい者 乳幼児 □ 妊婦 □ その他()

○家族の決まりごとを書きましょう (例) 備蓄品のある場所、連絡を取る親戚など

- (備蓄品は玄関脇の収納の中。実家のおばあちゃんに連絡する。)

○非常持ち出し品を準備しましょう

- 飲料水 保存食 洗面用具・タオル ティッシュ 懐中電灯 ラジオ 電池 携帯電話
 充電器 ポリ袋 軍手 現金 通帳・印鑑 保険証・免許証 薬 体温計 下着・靴下
 マスク □ 眼鏡・コンタクトレンズ 雨具 生理用品 おむつ ミルク □

平常時の準備

【書いてみよう!】

家 燕市 作成年月日

①洪水・土砂災害ハザードマップで調べましょう



○あなたの家の浸水深は何mですか？

- 大河津分水路 □ 5.0m以上 □ 3.0~5.0m □ 0.5~3.0m □ 0.5m未満 □ 0m
信濃川 □ 5.0m以上 □ 3.0~5.0m □ 0.5~3.0m □ 0.5m未満 □ 0m

○あなたの地域は以下のどの地域ですか？

- 土砂災害警戒区域 □ 浸水区域 □ 家屋倒壊等はん濫想定区域 □ 避難の必要がない区域

○家族で決めた避難場所はどこですか？

- 自宅の上階(垂直避難) □ 親戚・知人宅 □ 市の指定避難所 □ 頑丈な建物 □ その他
(具体的な場所:) ※複数ある場合は優先順位をつけましょう

②避難に必要なことを備えましょう

○家族や近所で避難に時間がかかる人はいませんか？

- お年寄り □ 障がい者 □ 乳幼児 □ 妊婦 □ その他()

○家族の決まりごとを書きましょう (例) 備蓄品のある場所、連絡を取る親戚など

- ()

○非常持ち出し品を準備しましょう

- 飲料水 □ 保存食 □ 洗面用具・タオル □ ティッシュ □ 懐中電灯 □ ラジオ □ 電池 □ 携帯電話
□ 充電器 □ ポリ袋 □ 軍手 □ 現金 □ 通帳・印鑑 □ 保険証・免許証 □ 薬 □ 体温計 □ 下着・靴下
□ マスク □ 眼鏡・コンタクトレンズ □ 雨具 □ 生理用品 □ □ □



災害の情報収集法を確認しましょう(詳しくは7ページ)。登録が必要なものは事前に準備しておきましょう。

避難する前に準備することを考えましょう

- 避難場所、避難経路の再確認
 テレビ、インターネット等で情報を収集
 家族の予定を確認、はぐれた時の連絡手段を確認
 非常用持ち出し品の再確認
 病院に薬をもらいに行く
 携帯電話、モバイルバッテリーの充電
 大切なものを2階に上げる
 家の周りにある風に飛ばされそうな物の片付け
 土のうの準備、窓や雨どいの点検
 外出している家族がいれば連絡をとる



台風や大雨を想定し、雨風が強くなる前に準備を済ませましょう

雨が強くなる前の準備

防災訓練の流れ

前日

■ 気象情報・避難情報 ■

台風や前線が接近(被害発生の数日前)

警戒レベル1 早期注意情報

警戒レベル2 注意報情報

気象情報に注意しましょう。

- 水防団待機水位に到達
● はん濫注意水位に到達

避難する前に準備することを考えましょう

- 避難場所、避難経路の再確認
□ テレビ、インターネット等で情報を収集
□ 家族の予定を確認、はぐれた時の連絡手段を確認
□ 非常用持ち出し品の再確認
□ 病院に薬をもらいに行く
□ 携帯電話、モバイルバッテリーの充電
□ 大切なものを2階に上げる
□ 家の周りにある風に飛ばされそうな物の片付け
□ 土のうの準備、窓や雨どいの点検
□ □ □



密集を避けるため、自宅の2階や、親戚・知人宅への避難も考えましょう。複数の案を考えておき、状況に合わせて選択しましょう。

避難時の注意点を考えましょう

- 防災つばめ〜ル、テレビ等で避難情報を確認
 動きやすい服装に着替える(靴は運動靴など)
 近所の高齢者に声かけをする
 戸締り、ガスの元栓を閉める、ブレーカーを切る



風雨が強まり、外への避難がかえって危険な場合は、2階や近くの高い建物へ。とにかく命を守ることが最優先です。

避難方法を考えましょう

- 避難するタイミング
□ 高齢者等避難(警戒レベル3)
 避難指示(警戒レベル4)
○ 避難場所 (吉田南小)
○ 避難手段 (徒歩)
○ 移動時間 (約 15 分)

避難行動を開始

身の安全を確保

当日

9:00 サイレン

● 避難判断水位に到達

警戒レベル3 高齢者等避難

● はん濫危険水位に到達

警戒レベル4 避難指示

この時点で避難完了

● はん濫が発生

警戒レベル5 緊急安全確保

- ・ すぐに命を守る行動をとってください。
・ 逃げ遅れたら、近くの高い建物や家の2階へ避難。

避難時の注意点を考えましょう

- 防災つばめ〜ル、テレビ等で避難情報を確認
□ 動きやすい服装に着替える(靴は運動靴など)
□ 近所の高齢者に声かけをする
□ 戸締り、ガスの元栓を閉める、ブレーカーを切る
□ □ □

避難方法を考えましょう

- 避難するタイミング
□ 高齢者等避難(警戒レベル3)
 避難指示(警戒レベル4)
○ 避難場所 ()
○ 避難手段 ()
○ 移動時間 (約 分)

水害・土砂災害から命を守る

マイ・タイムライン

訓練の前にもまずは記入してみました! 避難行動を整理しておくことで、訓練時はもちろん、いざという時にも慌てずに行動することができます。家族みんなで話し合いながら作ってみてください。

防災行政無線



災害時にはサイレンも流します。サイレンが聞こえたら、テレビやラジオ、ホームページなどから詳しい情報を収集しましょう。

防災つばめメール 要登録

避難情報・気象情報・地震情報などをメールでお届けします。

登録はこちらから▶

固定電話音声配信 要登録

緊急時の避難情報や避難所開設情報などを、ご家庭の固定電話に音声メッセージで自動配信するサービスです。詳しくは、広報つばめ5月号25ページかホームページをご覧ください。

市ホームページ▶

○利用対象者

- ・75歳以上の高齢者のみの世帯
- ・自治会長
- ・携帯電話を持たないなど、避難情報の取得が困難であると市が認めた世帯

○登録方法

申込書を防災課へ提出してください。

これまでに登録申請をした人には、6月10日(休)午後1時にテスト配信します。

燕市公式ホームページ

大規模災害時は、緊急情報ページを開設し、迅速な情報発信を行います。スマホやタブレットからもアクセスできます。

燕市公式ツイッター

災害時だけでなく、平常時も市のイベントや便利情報などをつぶやいています。フォローをお願いします。@koho_tsubame

燕市公式LINE 要登録

友だち登録はこちら▶

平常時も市のイベント情報などを毎日発信しています。自分の興味のあるカテゴリを選択して情報を受け取ることができます。

エリアメール

燕市内にいる人の携帯電話(対応機種のみ)に、避難情報などをお届けします。登録は不要です。

ラジオ(燕三条エフエム放送)

災害時は、通常放送から災害放送に切り替え、緊急情報や地元の詳しい情報をお届けします。 周波数…FM76.8MHz

市からの防災情報を得る

さまざまな情報収集方法

身を守るため、複数の手段から情報を入手できるようにしておくことが大切です！

マイ・タイムラインの作成支援を行います

「書き始めたけど、書き方がわからない」、「どこに気をつけて書けばいいの?」という疑問に防災課の職員がお答えします。

自治会などで集まっていたいただいても、個人でもOKです。お気軽にお問合せください。



「避難」と聞くと、避難所など家の外に逃げることをイメージする人が多いと思います。避難所に行くことだけが避難ではなく、身の安全を確保できるところに行くことが避難です。もしも家の2階が浸水しないのであれば、外に出ないことが最も安全な避難となることもあります。避難中に被災することや、避難所に大勢集まってしまうと、感染リスクが高まることも考えられますからね。つまり、状況に応じて自分にとって最も安全な避難



総務部 危機管理監
そごろ ひろし
十河 浩

方法を考えておくことが必要です。これを災害が起きてから考えていては遅いです。マイ・タイムラインを作成し、総合防災訓練で確認することで、災害時の自分の行動をシミュレーションすることが出来ます。出水期を前に、家族みんなで災害時の行動計画を話し合っておきましょう。

interview

避難所に行くことだけが避難ではない

避難先への持ち物

感染予防のために忘れずにお持ちください。



マスク



体温計



タオル



消毒液、せっけん



ゴミ袋

市指定避難所での感染症対策

訓練では避難スペースの確保や、避難所の環境確認などを行います。

- 手洗い、咳エチケット、マスクの着用をお願いします。
 - ・こまめな手洗いをしましょう。
 - ・マスクの着用を徹底しましょう。
- 避難者同士の間隔をあけます。
 - ・避難所内の「密」を避けるため、人との間隔を可能であれば2mあけられるようスペースを確保します。
- 定期的な換気・消毒・清掃をします。
 - ・作業は市民の皆さんにも協力していただきます。
- 定期的な検温など健康チェックを行います。
 - ・体調を崩さないよう軽い運動や水分補給など体調管理に努めましょう。
- 発熱や症状がある人への差別は絶対にやめましょう。

避難所の運営は市民の皆さんの協力が必要不可欠です！



2019年10月、台風19号の際の避難所の様子。

これまでのような避難所の運営方法では、「3密」の条件が揃いやすく、感染リスクが高まってしまうため、感染症対策を講じた避難所の運営が必要です。

分散避難

訓練では自宅または指定避難所などを避難先としますが、災害時には、自分の置かれている環境や、気象の状況にあわせて適切な避難場所を選択することが大切です。感染症拡大防止に配慮した避難にご協力をお願いします。

自宅(垂直避難)

- ・2階まで浸水しないことが想定されている場合
- ・夜間など避難が困難な時
- ・水や食料の確保が必要

親戚、知人宅

- ・浸水しない安全な地域にある場合
- ・水や食料の確保が必要
- ・感染症予防が必要

安全な地域へ車で避難

- ・浸水しない安全な地区へ避難
- ・水や食料、防寒具などを携行する

神社・仏閣・公会堂など

- ・地区内の浸水しない建物
- ・事前に施設管理者などと申し合わせが必要

市指定避難所

- ・自宅が危険で車による避難もできない場合
- ・感染症予防が必要

新型コロナからも身を守る

感染症対策を行いながらの避難